

【表紙】

【提出書類】

臨時報告書

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

2026年2月12日

【会社名】

ライオン株式会社

【英訳名】

Lion Corporation

【代表者の役職氏名】

代表取締役兼社長執行役員 竹 森 征 之

【本店の所在の場所】

東京都台東区蔵前一丁目3番28号

【電話番号】

03-6739-3711

【事務連絡者氏名】

執行役員 経理部長 竹 生 昭 彦

【最寄りの連絡場所】

東京都台東区蔵前一丁目3番28号

【電話番号】

03-6739-3711

【事務連絡者氏名】

執行役員 経理部長 竹 生 昭 彦

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
ライオン株式会社 大阪オフィス
(大阪市中央区北久宝寺町三丁目6番1号本町南ガーデンシティ)
ライオン株式会社 名古屋オフィス
(名古屋市中区錦二丁目3番4号名古屋錦フロントタワー)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年2月12日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、連結子会社のライオン・スペシャリティ・ケミカルズ株式会社（以下、「L S C」）およびその子会社であるPT. IPPOSHA INDONESIA（以下、「I P I」。L S CとI P Iを総称して「対象会社」）の当社が保有する全株式を、株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンドが組成する特別目的会社、株式会社AP88へ譲渡（以下、「本件譲渡」）することを決議し、株式譲渡契約（以下、「本株式譲渡契約」）を締結いたしました。本件譲渡に伴い、対象会社は当社の連結子会社より除外されることとなります。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、本株式譲渡契約における前提条件の充足を経て株式譲渡を実行次第、2026年1月1日から2026年6月30日の中間連結会計期間の当社の個別決算において、特別利益（子会社株式売却益）15,953百万円を計上する見込みです。